

NPプログラム・BPプログラム・なかまほいく等の

子育て中の親支援プログラム

の実施を支援します！

在宅育児家庭にみられがちな、孤立していたり育児に不安を抱え自信を持っていない親の仲間づくりやエンパワーメントに有効とされる NP・BP やなかまほいくプログラムなど、グループワークを活用した親支援プログラムの実施を支援します。

～親支援プログラムの例～

【NPプログラム】

0～5 才のお子さんを育児中の親を対象とした、カナダで開発されたプログラム。10 名前後の固定したメンバーで定期的(6～10 回)に話し合いを重ね、自ら問題の解決策を見出していきます。

※詳しくは「NP-Japan」「Nobody's Perfect 日本センター」各ホームページでご確認ください。

【BPプログラム】

生後 2～5 か月の第 1 子とその母親と一緒に参加する日本生まれのプログラム。5～20 組の固定したメンバーで、0 歳児の育児に必要な少し先を見越した基礎知識の学習を定期的(4 回)に行います。

※詳しくは「日本 BP プログラムセンター」ホームページでご確認ください。



【助成補助額】

- 1 団体等につき 上限 25 万円（補助額はプログラムの内容によって異なります。）
※プログラム実施に必要な、ファシリテーター謝金・保育室開設にともなう経費等について助成します。補助事業者の人件費・備品購入費等は対象となりません。

【助成要件】

- 実施主体は、石川県内の市町、子育て支援施設、子育て支援活動を行う団体等であること
※民間企業は助成の対象にはなりません。
- 過年度に同一プログラムの実施に対して本助成を受けていないこと
※団体等が、新規に取り組む他の団体等との共催により実施する場合は、その限りではありません。
- 子育て中の親を対象とした支援プログラムで、助成決定時点で事業が完了していないこと

【応募方法・〆切】

- 「平成 29 年度 親支援を目的とするグループワークを活用したプログラム実施に対する助成支援申込書」(本紙裏面)に必要事項を記入して、いしかわ結婚・子育て支援財団までご応募下さい。

先着順で受付け、当該事業予算に達し次第終了します。

【選考等】

- 助成先は審査のうえ決定し、その結果については随時申請者に文書で通知します。

【問い合わせ・申し込み】

公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団

〒920-8201 金沢市鞍月東 2-1 TEL : 076-255-1543 FAX : 076-255-1544

【NP・BP プログラムに参加されたみなさんの感想】

- ・全回参加できるか？色々なことを話せるか？始まる前は不安だったが、回を重ねるごとに楽しさがどんどん増した。
- ・みんなで決めたテーマを基に話すところがとてもよかった。みんなで課題を掘り下げていく過程が楽しかった。
- ・自分だけの悩みではないということを知る(感じる)ことができたのが嬉しかった。孤独感が減った。
- ・多くの意見が参考になった。以前はカッとなると自分を押しえられなかったが、なぜだかカッとならなくなった…。
- ・託児付きでゆっくり話ができて良かった。すごく良いリフレッシュになった。
- ・「自分の手だけで完璧に…」という気負いが無くなった。家に引き籠らず、外に出てみようという気持ちになった。